

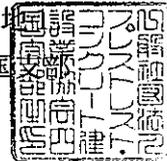
高知県土木部長 森田 徹雄 殿

要 望 書

令和 3年 9月

〒761-8082 香川県高松市鹿角町293番地
(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会 四国

支 部 長 平 喜 彦



令和3年度 要望書 目次

はじめに

1. 年度工事量の安定的な確保や働き方改革の推進等について

- 1) 年度工事量の安定的な確保
- 2) 働き方改革の推進
- 3) 生産性向上の推進
- 4) PC橋の長期保全の推進

2. 一般競争入札（総合評価方式）の運用について

- 1) 入札参加資格における「配置予定技術者資格の緩和」

はじめに

国土交通省では、新型コロナウイルス感染と災害の激甚化・頻発化を直面する危機と捉え、新技術を活用し、防災・減災に取り組み、災害時にも交通・物流機能を確保できる強靱なインフラの整備を進めていくとされています。

PC建協では、新型コロナウイルス感染防止対策を実施しながら、工事に取り組んでおります。事業方針としては、「新ビジョン2017」に掲げる4つの柱「市場対話」、「技術支援」、「生産支援」及び「社会への働きかけ」に基づき、本支部が連携して、各発注機関との意見交換会をはじめ、講習会の開催や講師派遣、パトロールやマニュアルの整備、現場見学会、災害支援活動などの事業活動を推進しております。

現在、国内では、リニア中央新幹線や整備新幹線の整備促進をはじめ、新設構造物が施工される一方で、高速道路各社の大規模更新・大規模修繕などの大型工事が発注されるなど、老朽化したインフラの補修整備が進んでいます。

四国においては、四国8の字ネットワーク・4車線化の推進、インフラ長寿命化や強靱化対策、南海トラフ大地震対策が急ピッチで進められているところであります。

令和2年末「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」が新たに閣議決定され、激甚化する風水害や切迫する大規模地震等への対策が急がれており、当協会も総力をあげて対応していく所存であります。

このような状況のなか、PC建協と国土交通省の令和3年度意見交換のテーマは、①年度工事量の安定的確保 ②働き方改革の推進 ③生産性向上の推進 ④PC橋の長期保全の推進 ⑤PC建築の推進の5点とし、担い手確保のための制度改革、新技術を導入して生産性・安全性・省力化等について意見交換をお願いしているところです。

結びに、我々PC建協会員各社は各拠点を維持しながら若手が働きやすく、かつ、働きがいを感じる事が出来る業界として発展し、PC構造物を建設するだけでなく、膨大なインフラの保全・維持管理にも使命を果たしていく所存ですので、以下の要望項目にご理解ご配慮を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

1. 年度工事量の安定的な確保や働き方改革の推進等について

1) 年度工事量の安定的な確保

令和3年度の国土交通省予算の基本方針は『「国民の安全・安心の確保」「持続的な経済成長の実現」「豊かで活力ある地方の形成と多角連携型の国づくり」を3本柱として、令和2年度第3次補正予算と合わせて切れ目なく取り組みを進め、施策効果の早期発現を図る。とりわけ気候変動の影響による激甚化・頻発化する風水害や切迫する地震災害等に屈しない、強靱な国土づくりが欠かせない。このため、東日本大震災や大規模自然災害からの復旧・復興等を着実に進めるとともに、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を計画的に進める』とされています。

一方、建設業界を取り巻く状況を踏まえると、以下の項目が重要・不可欠です。

- ① 災害発生時の初期対応には地域拠点（支店や営業所）が不可欠。
- ② PC工事を支え、技術・技能の担い手である専門工事業会社の存続のためには、各地域の安定的・持続的なPC工事量の確保が重要。
- ③ 地元志向が高く、会社将来への不安も抱えている傾向が強い若手技術者確保の観点から、各地域の安定的・持続的なPC工事量の確保が重要。

こうしたことからPC建設業が、引き続き国土整備の担い手として、国の基本方針を支える役割を果たし続けるためには、働き方改革や生産性向上への取り組みに加え、「各地域の年度工事量の安定的・持続的な確保」と「年間を通しての発注の平準化」が重要と考えます。

また昨年度より改正された、貴県の建設工事における総合評価方式では、「地域性・社会性評価項目」に「県内企業の活用」が試行として新設されています。しかし安定的かつ持続的な工事発注量の確保がなければ、活用すべき県内企業の事業存続にも大きく影響します。

それらの観点からも、事業計画立案時には引き続き、PC構造物の積極的な採用と安定的な年度工事量の確保をお願いいたします。

また政府は昨年12月、「激甚化する風水害や切迫する大規模地震等への対策」「予防保全型インフラメンテナンスへの転換に向けた老朽化対策の加速」「国土強靱化に関する施策を効率的に進めるためのデジタル化等の推進」の各分野について、更なる加速・深化を図る事とし、全体事業規模おおむね15兆円程度を目途とした「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」（令和3～7年度）を閣議決定されました。

当協会としても、国土整備の担い手として、この5か年加速化対策を強力に押し進める覚悟であります。そのためには、明確な将来像に基づくPC建設業の経営戦略が必要であり、予算規模と共にPC工事・橋梁補修工事に関する具体的な事業計画の公表をお願いいたします。

2) 働き方改革の推進

PC建協では、平成29年12月に策定しました「働き方改革に向けた基本方針」と「週休2日実施に向けたマスタープラン」において、令和4年4月に週休2日および時間外労働時間上限720時間以内の実現を目標としています。

若者が建設業に定着しない、又は入職して来ない理由のひとつとして「休日の少なさ」があり、将来の担い手確保のためには週休2日制による職場環境の改善が求められています。

貴県におかれましては、「週休2日制モデル工事」実施要領を策定され試行工事を発注されておられますが、PC工事につきましても試行工事の発注やより一層の活用促進をお願いいたします。

なお、総労働時間を更に削減するため、施工の省力化や施工管理業務の合理化に向けての更なる取組みをお願いいたします。

3) 生産性向上の推進

労働力が減少する中、社会的な要請の高まりを受けて国土交通省においては、建設現場における生産性向上を図るi-Constructionのトップランナー施策として、コンクリート工の生産性向上等の検討が進んでおり、PC構造物については今後も、プレキャスト化を進めていくことが重要と考えます。

PC建協では、場所打ちコンクリート部材を用いた橋梁に替わって、PCコンボ橋やUコンボ橋等のプレキャスト部材を用いた橋梁の採用に関する検討を進めています。

貴県はこれまでも、多くのプレキャスト技術をPC構造物で採用いただいておりますが、今後も引き続き積極的な採用をお願いいたします。

4) PC橋の長期保全の推進

構造物に対してプレストレスを与えることにより、高機能で耐震性の向上が図れるPC技術は高い耐久性を特長としますが、万一劣化が生じた場合、外観目視だけでは原因や程度が把握できない場合があります、補修工事にはPCの専門技術を必要とします。

橋梁新設等の立案時にはライフサイクルコストなども考慮していただき、耐久性・経済性に優れたPC橋の積極的な採用をお願いいたします。

また抜本的な耐力や応力の改善が必要な構造物の補強にも、PC技術による補強工法の採用を、是非ともお願いいたします。

2. 一般競争入札（総合評価方式）の運用について

1) 入札参加資格における「配置予定技術者資格の緩和」

昨年度、技術者の高齢化による退職や新規の入職者不足による人員不足問題、若手技術者育成等の観点から、また事業者の入札参加促進の観点からも、入札参加資格における配置予定技術者の従事実績については、主任（監理）技術者・現場代理人等に加えて、担当技術者を「施工実績経験者」として認めていただけますよう、要望いたしました。

本年度は今現在、PC橋上部工事の発注案件がないため不明ではありますが、数件発注された鋼橋上部工事においては、配置予定技術者の従事実績が昨年度同様に参加資格条件として問われている案件と、問われていない案件が混在しているようです。

【令和3年度 鋼橋工事発注事例】	
公告日	令和3年4月5日
工事名（工事番号）	日下川 大規模特定河川改修（国岡橋上部工）工事（大規模第53-1号）
工事の概要	鋼単純合成板桁橋
落札方式	施工体制確認型総合評価方式（企業評価型）
配置予定技術者の従事実績	問わない
公告日	令和3年5月10日
工事名（工事番号）	県道庄田伊野線 防災・安全交付金工事（道交地防安（1.5車）第103-016-1号）
工事の概要	鋼単純合成板桁橋
落札方式	施工体制確認型総合評価方式（企業評価型）
配置予定技術者の従事実績	問わない
公告日	令和3年5月28日
工事名（工事番号）	県道窪川船戸線 社会資本整備総合交付金（（仮称）久万秋2号橋）工事（道交地（改築）（併）第101-010-1号）
工事の概要	鋼非合成箱桁橋
落札方式	施工体制確認型総合評価方式（施工計画型） ※共同企業体（構成員2者）
配置予定技術者の従事実績	問われる
公告日	令和3年5月31日
工事名（工事番号）	桜川 河川改修（（仮称）あぜの川橋上部工）工事（河改（局）第8-1-1号）
工事の概要	鋼単純合成板桁橋
落札方式	施工体制確認型総合評価方式（企業評価型）
配置予定技術者の従事実績	問われる

今後、PC橋上部工事の入札においてはどのような技術者要件となりますでしょうか、情報提供をお願いいたします。

以上